

(様 式 1)

平成20年度学校運営城北支援室共同実施計画書

佐賀市教育委員会教育長 田部井 洋文 印

佐賀市立城北中学校長 石丸 和人 印

1 共同実施運営目標

事務の共同実施による学校運営への参画

2 共同実施グループ及び共同実施組織の現状と課題

学校運営城北支援室の共同実施組織は、市内有数の大規模校の3校で編成した。各学校における各々の課題を解決することは共通であるが、共同実施を実践することにより、学校事務の平準化を図りたい。また、組織的な学校事務構築を目指し、学校経営に寄与し学校教育の向上を期したい。

3 今年度の重点目標

佐賀県教育委員会の共同実施全県施行を受けて、佐賀市の小中学校も共同実施組織を再編し、昨年度までの積み重ねに加えて一層の効率化に取り組み、効果を目に見えるものとしたい。
共同実施主任及び学校運営支援室長が、行政組織の運営を担うという認識を持ち、学校事務の平準化を図るとともに各学校の経営に可能な限り参画していきたい。

4 具体的な取組

学校運営城北支援室は、複数配置校1校を含む佐賀市内でも大規模な学校3校で組織し、服務帳票の相互確認チェック、備品の共同購入、スクールアドバイザー事業の共同処理、教材費の会計処理の支援、年末調整報告審査、諸手当調査の相互チェック、諸手当認定事務に係る相互チェックに取り組む。

5. 共同実施グループの状況

学校名 (中・連)	学級数	児童生徒数	教職員数
城北中学校 (中)	17	603	44
高木瀬小学校 (連)	25	798	45
若楠小学校 (連)	19	575	37
合 計	61	1,976	126

※ 学級数と児童生徒及び教職員数は、学校毎に平成20年4月1日の数で記入すること。

作成者	学校運営城北支援室長
	吉原正勝 印